

仮着機

デンタルウエルダー S-IB

取扱説明書

改訂履歴

第1版 2020年12月3日

アウス株式会社

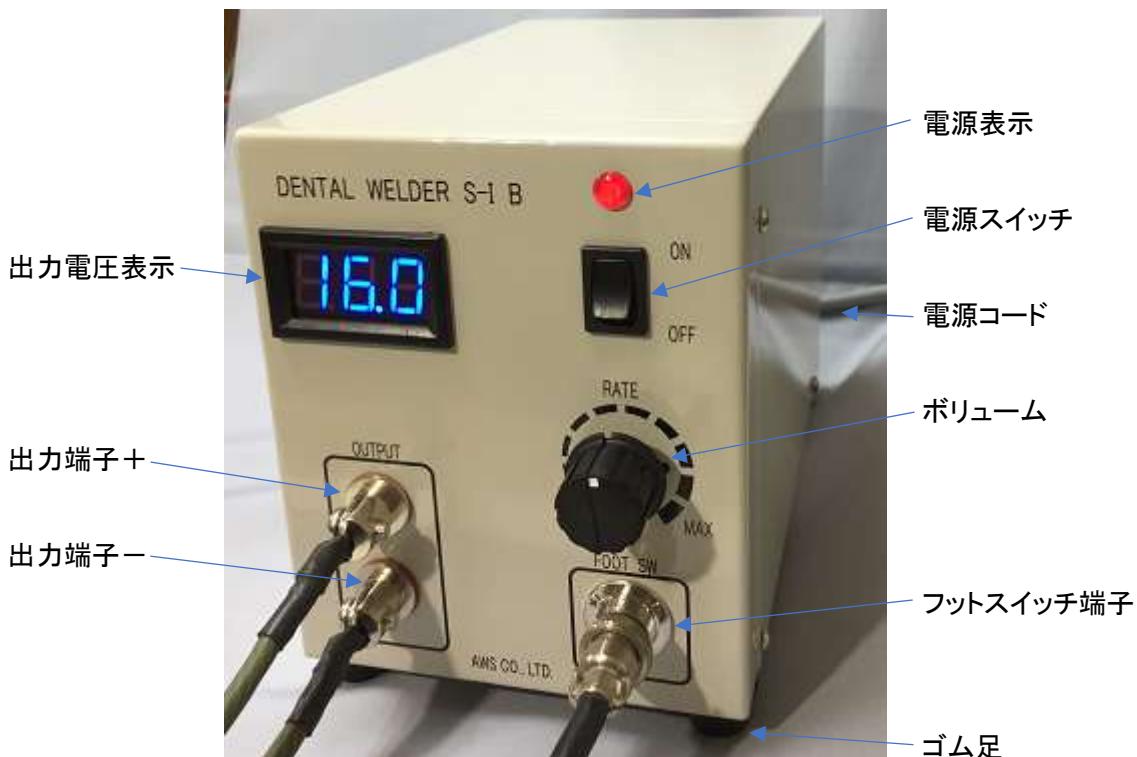
この度は仮着機 S-I B をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

この商品を安全に正しく使用して顶いたために、この取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。また、お読みになった後は常に手元に置いて、ご使用ください。

1 特徴

- コバルト、ニッケル、白金、パラジウム合金まで、歯科で使う金属はほとんど強力仮着ができます。
- 義歯、クラウン、ポセレン、インプラント等の鑑付けの作業が大幅短縮できます。
- 仮着力はローパワーからハイパワーまでボリュームで調整可能です。出力レベルはデジタル表示器で確認できます。
- コンパクトで軽量ボディ、フットスイッチで簡単操作ができます。

2 各部の名称



3 設置、付属品の取付け

- 電源コードを3P コンセントに接続します。3P コンセントがない場合には AC3P2P 変換アダプターを使用して接続しますが、別途アースを接続してください。
- フットスイッチ端子にフットスイッチを接続します。
- 出力端子に仮着ピンセットをネジ止めします。+ - はどちらでも構いません。

4 使用方法

① 操作手順

- 電源スイッチを ON にすると、電源表示ランプが点灯します。
- ボリュームを回し、出力表示を確認して、必要な出力レベルに設定します。
 - 被金属による出力設定4③項の表を参考にして下さい。
 - 最初は弱めに設定し仮着してみて、徐々に電圧を上げていき、適切な強さに設定します。
- 仮着ピンセットに被金属を挟んで、フットスイッチを踏んで下さい。
 - フットスイッチは1秒くらい踏んで離して下さい。長く踏み続けないようにして下さい。
 - ピンセットは強く挟んで下さい。
 - ピンセットは直接手に触れても直流低電圧のため、感電の心配はありませんが、濡れた手で操作しないで下さい。

② 被金属の接触部が加熱し、仮着されます。

- すぐに触れると熱いので、注意して下さい。
- 冷めたら仮着力を確認します。

③ 出力(POWER)設定と仮着力の目安

被金属	目盛り	電圧(メモ欄)	備考
ニッケルクローム合金	4~5		
コバルトクローム合金	4~5		
金合金、白金加金合金	7~10		
金銀パラジウム合金	7~10		
矯正	3~4		

- 本機の抵抗溶接法はピンセットの間に被金属を置き、挟む力の強弱がピンセット両端の抵抗の大小なり溶接電流が流れ、仮着の強さが決まります。
- 被金属の抵抗の高いニッケルクローム、コバルトクローム、ステンレス等は強く挟んで下さい。
- 被金属の抵抗の低いパラジウム、金、白金加金等は挟む力はやや強めにした方がよい場合があります。
- 被金属の抵抗の高低にかかわらず挟む力が弱すぎると、接触不良になり火花が発生します。(火花が出る時は、挟み方が弱い場合もあるので、強く挟む。)
- 適切な出力は条件により変動するため、電圧(メモ欄)に記録しておくと便利です。

④ 実作業時のポイント

- ステンレスワイヤーで模型上のブリッジを固定するときは、鑑着面が点接触するようにワックスアップし、スプール線を残すか、仮着し易いようにする。
- 仮着時の狂いを防ぐためにモデルセメントまたはステッキワックスを使用して固定するとよい。
- 鑑着後、狂いが生じる場合はワイヤーと同じ強さに仮着すること。片方が強いと、バネが効いた状態になり、狂いが生じる場合がある。

- ワイヤーを曲げた状態で仮着する場合はバネが生じないように一度熱を加えるとよい。ワイヤーは 2 本位仮着する。
- 軟質ステンレスワイヤーは 1.8mm の太さがあり、大きなブリッジは上下に 2 本位、ノブに仮着して下さい。
- 加着後、確実に接合されたか、少し力を加えて動かないことを確認する。

5 使用上の注意事項(再確認事項)

- 装置の電源は10A 以上の容量がある3P コンセントから取ってください。3P コンセントがない場合には付属の3P2P 変換アダプターを使用してアースを接続して下さい。
- 仮着直後は熱くなっていますので、触れないようにして下さい。

6 お手入れ・保守

- 装置についた粉塵は時々掃除機などで吸い取り、乾拭きを行ってください。
- 仮着ピンセットについて
 - 仮着される被金属の表面に油や酸化膜がついているときは取り除いて下さい。
 - ピンセットの先端はヤスリなどで研磨して、常に新しい面を保つこと。
 - ピンセットの先端が短くなった場合は電極板(単品別売り)を交換して下さい。

7 保証・修理

- 保証期間内にお客様での正常な使用で万一故障が生じた場合、保証書の記載内容の範囲内で無償修理いたします。本品の補償期間は購入日から1年間管です。ただし、消耗品については保証できませんので、ご了承ください。
- 故障した場合には、お買い求めの販売店様から製造元(アウス株式会社)へお送りください。修理品到着後、お見積りを販売店様経由でお出しします。
- 修理用部品(ユーザー様で交換可能なもの)は単品で販売しています。
価格は装置の型式、シリアル番号を確認の上、製造元にお問い合わせください。
- 本モデルの製造中止後、7年以上経過している場合は修理できないことがあります。

8 付属品

- 取扱説明書 1
- 保証書 1
- フットスイッチ 1
- 仮着ピンセット 1
- 軟質ステンレスワイヤー 1
- AC3P2P 変換アダプター 1

9 仕様

- ・ 電 源:AC100V 2A 50／60Hz (ヒューズ 3A)
- ・ 大 き さ:W125×D220×H160mm (Dはツマミ、ヒューズ等の突起物を除く)
- ・ 重 量: 4Kg
- ・ 使用環境:温度-5~35°C 相対湿度 95%以下

※ 本製品の仕様は改良その他の事情により予告なく変更する場合があります。

10 製造元

apus株式会社

〒179-0084 東京都練馬区氷川台4-2-1

電話:03-3935-9221 FAX:03-3935-8118

URL:<http://www.precedent.jp/>